

デイリーレポート

船長署名

F. Maru

船 名	大 島 丸		情報発信日時	2025 年 10 月 16 日 12 時 00 分			
現 在 位 置	航海中	12 時 00 分	概位 明神礁西方				
		<Lat. 31 - 52.0	N + S	Long. 139 - 20.1	E + W >		
	停泊中	時 分	概位				
		<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >		
	錨泊中	時 分	概位				
		<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >		
乗船者 状況	操業中	時 分	概位				
		<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >		
	観測中	時 分	概位				
		<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >		
本船状況 気象海象	針路：	000 度	船速：	11.5 kt	天候：	bc	
	風向：	SSW	風速：	5.0 m/s	視界：	7 浬	
	波高：	2.5 m	風浪階級：	2	うねり階級：	4	
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	生徒	現在員：	12 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	指導教官	現在員：	3 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	アドバイザ スタッフ	現在員：	1 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
○本船動静							

【学校側コメント】

今朝の海は、ウネリはあるものの無風状態でした。この季節で、この海域で無風状態になるのは極めて稀だと思います。ただ、この無風状態が続くかと云えば、そうではなく時間の経過と共に海況模様が一变するのが「海」です。そんな中、生徒はいつものように起床して船尾デッキで点呼：体操、そして持ち場に分かれて船内清掃をしました。その後はブリッジサイドでの海面付近漂流物調査や海鳥調査、そして昨日同様に「棒擦り」が予定されています。漂流物調査ではゴミの中に小さなプラスチック破片やビニール袋等を観察出来る筈です。プラスチック破片等はいつまでも海面付近や海中を漂います。こうしたゴミは人が捨てたものです。改めて自然保護の意味を考えて欲しいと思います。